

若手商店主 × 市議会

今回は、市内でさまざまなお店を営んでいる若手商店主の皆さんにお話を伺いました。現在の仕事に対する思いや取り組みについて語っていただきました。



最近では若い議員の方が出てきて議会が身近になり、地域の問題にも関心を持つようになりました。

〈どんな仕事をしていますか？〉

■現在の場所で8代続くお菓子屋を営んでいます ■居酒屋と出張料理をやっています ■創業96年になる布団屋です ■自分で3代目になる和菓子屋です ■父親が始めた自動車の板金塗装をやっています

〈景気について、どう感じていますか？〉

■大手が進出してきているので、厳しいです ■生活習慣や購買行動が変わってきている中

で、大手のように機敏に対応しきれず、苦慮しています ■顧客である高齢者がいるような事情でお店に来られなくなっています。また、若い人はあまり余計な買い物をしないので、その影響はありますね

〈販路拡大、集客アップのために取り組んでいることは？〉

■布団を打ち直せることを知らない若い人が多いと思うので、布団をリサイクルすればご

みが減り、また焼却するエネルギーを抑えることができることをSNSなどで宣伝しています ■お客さんに活用してもらえよう、

のカードの利用方法を周知して、加盟店をもっと増やしていきたいですね ■イベントを開いたり、出店したりすることが非常に大事かなと思います ■秋川溪谷商品券は、大型店舗やインターネット通販が盛んになっている中で、地元へ目を向けてもらえる良い施策だと思えます。多くの方に利用していた

〈議会や議員のイメージは？〉

■今まではほとんど興味がなかったのですが、最近では若い議員の方が出てきて身近になり、いろいろな地域の問題にも関心を持つようになりました ■パワフルにまちおこしや活性化をやっている議員さんもいて、すごいなと思います

〈市や議会に望むことは？〉

■今ある空き店舗を埋めるためにも、起業しやすいまちづくりをしてほしいです ■起業家になるための子ども向けのプログラムを、学校の授業に取り入れてもらいたいです ■イベントや人の集まるようなところに、市内の店が優先的に出店できるようにしたいです ■市で物品を調達するときは、なるべく市内の事業所を使ってほしいです ■まちの力にのびた施設整備などをしてほしいです ■ルビア内の空き店舗が目立ち、周りのお店にも影響があるので、市と商工会と議会とでそれぞれ情報の共有をし、空き店舗を減らしていければと思います



あきる野市議会議員選挙・開会会議

市議会の新しい議員が決まりました。

6月11日のあきる野市議会議員選挙により、新議員が決まりました。(任期は平成29年7月1日から33年6月30日まで) 7月18日のあきる野市議会第二回定例会開会会議で正・副議長が決まりました。

※以下五十音順

【議長】子籠 敏人 (自由民主党志清会)



昭和48年7月12日生まれ
菅生1753・2
080・1202・7567
当選回数 3回
【趣味】料理・農村歌舞伎・芸術鑑賞・野外キャンプ
【信条】至誠天に通ず！生涯勉強！

議長・副議長就任挨拶

改選後の7月の第2回定例会開会会議におきまして、議長、副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であり、心より感謝申し上げます。

改めて、その職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いしております。

市民の皆様には、更に信頼される市議会を目指し、市民の代表として、市政に対しさまざまな主張、提言等を行い、議会の機能を高めてまいります。

また、更なる議会改革も進め、健全で公正な議会運営に努めてまいります。

市民の皆様には、市議会に対しまして、一層のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【副議長】清水 晃 (明るい未来を創る会)



昭和18年12月23日生まれ
三内549
533・7878
当選回数 5回
【趣味】盆栽・カラオケ・釣り
【信条】真実一路

昭和49年10月30日生まれ
雨間590・27
550・674
当選回数 3回
【趣味】裁縫・工作・歌・読書・おしゃべり
【信条】毎日成長！一人ひとりの思いに心を寄せて

合川 哲夫 (明るい未来を創る会)



昭和18年9月5日生まれ
伊奈46・5
596・2242
当選回数 4回
【趣味】野菜づくり・登山
【信条】誠意と誠実をもって行動し、市民目線を基本に

天野 正昭 (自由民主党志清会)



昭和31年12月4日生まれ
小田123
596・2248
当選回数 2回
【趣味】農業・アユ漁・水泳
【信条】あきる野を元氣一杯にする為に、喜んで動く

白井 建 (自由民主党志清会)



昭和44年2月11日生まれ
秋留2・7・1
599・3331
当選回数 1回
【趣味】野球・読書
【信条】お天道様が見てる。夫の道は忠恕のみ(思いやりと真心が大切)

大久保 昌代 (公明党)



昭和42年3月9日生まれ
牛沼478・16
550・0906
当選回数 1回
【趣味】美術館巡り・映画鑑賞・写真
【信条】強く美しい心で、仲良く明るく希望をもち前進！

たばた あずみ (日本共産党あきる野市議団)



昭和49年10月30日生まれ
雨間590・27
550・674
当選回数 3回
【趣味】裁縫・工作・歌・読書・おしゃべり
【信条】毎日成長！一人ひとりの思いに心を寄せて

中村のりひと (明るい未来を創る会)



昭和53年11月24日生まれ
上代25・5
080・644・0504
当選回数 2回
【趣味】歩くこと
【信条】話そう。上も下も。左も右も。前も後も。全ての人と対話を大切に

松本 ゆき子 (日本共産党あきる野市議団)



昭和26年9月23日生まれ
瀬戸188・4
599・1516
当選回数 1回
【趣味】映画鑑賞・絵画・読書
【信条】頑張リズム 笑顔と挨拶が心を開く窓 全てのの人に優しい市政を汗を

奥秋利郎 (明るい未来を創る会)



昭和14年10月4日生まれ
五日市385
596・0007
当選回数 7回
【趣味】ポルトセリリング・アマチュア無線
【信条】狭き門より入

辻 よし子 (くさき)



昭和35年4月29日生まれ
草花301・2・20
559・0841
当選回数 2回
【趣味】自然観察
【信条】小さな声に耳をすまし、大きな力にひるまず

ひはら 省吾 (自由民主党志清会)



昭和40年4月10日生まれ
野田22・4
840・9774
当選回数 1回
【趣味】柔道・モータースポーツ・料理・DIY
【信条】「一報一報」人と人との出会いと会話を大切に

村木 英幸 (明るい未来を創る会)



昭和32年1月1日生まれ
菅生1456
596・2263
当選回数 5回
【趣味】将棋
【信条】独立自尊 ちと市政を身近に ちと市民のために汗を

窪島 成一 (自由民主党志清会)



昭和29年8月14日生まれ
平沢629
558・1491
当選回数 1回
【趣味】園芸・ゴルフ
【信条】誠心誠意

中嶋 博幸 (自由民主党志清会)



昭和41年10月15日生まれ
留原804・2
596・1404
当選回数 4回
【趣味】アユ釣り・子どもスポーツ観戦(剣道など)
【信条】思いいたらしく行動

堀江 武史 (自由民主党志清会)



昭和52年11月23日生まれ
洲上235・1
559・6845
当選回数 4回
【趣味】スポーツ観戦
【信条】一日一日を大切に生きる

村野 栄一 (自由民主党志清会)



昭和42年2月15日生まれ
二宮1・10・5
533・3917
当選回数 2回
【趣味】サックス演奏・登山・ランニング
【信条】夢を持てる未来に向かって、志民と共に歩む

田中 千代子 (公明党)



昭和29年11月8日生まれ
蓋沢1127
595・1009
当選回数 4回
【趣味】映画鑑賞・スポーツ観戦
【信条】一歩ずつ、日々前進

中村 一広 (自由民主党志清会)



昭和43年5月3日生まれ
秋川1・5・5
558・3337
当選回数 1回
【趣味】スポーツ観戦
【信条】人に勝つより自分に勝つ

増崎 俊宏 (公明党)



昭和45年9月2日生まれ
秋川4・2・10
080・6044・2248
当選回数 3回
【趣味】映画鑑賞・読書・スポーツ
【信条】現場第一主義 一人の人を大切に

山根 トミ江 (日本共産党あきる野市議団)



昭和20年5月24日生まれ
草花1814・5
596・4224
当選回数 5回
【趣味】映画鑑賞・旅行
【信条】最後まであきらめない

新しい常任委員会等の構成も決まりました。

市議会には、市の問題を議員全員で話し合う場と、さらに専門的に調査し、話し合う3つの常任委員会があります。ここでは、それぞれの常任委員会、その他の委員会、一部事務組合の役割とメンバーを紹介いたします。また、会派及び監査委員も紹介します。

総務委員会

市の将来構想など全体的な政策や企画、財政に関する事、消防や災害など防災に関する事、税金、保険年金などに関する事などを審査します。



◎委員長
◎副委員長

(前列右より)
子籠 敏人
◎中嶋 博幸
○田中千代子
合川 哲夫
(後列右より)
窪島 成一
村木 英幸
松本ゆき子

環境建設委員会

自然環境の保全、農林業や観光商工の振興、生活環境の改善など環境経済に関する事、都市計画、道路管理、下水道など都市整備に関する事などを審査します。



◎委員長
◎副委員長

(前列右より)
清水 晃
◎たばたあずみ
○ひはら省吾
村野 栄一
(後列右より)
天野 正昭
辻 よし子
増崎 俊宏

福祉文教委員会

障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援など福祉や健康に関する事、学校教育、生涯学習、文化財、図書館、スポーツ振興など教育委員会に関する事などを審査します。



◎委員長
◎副委員長

(前列右より)
大久保昌代
◎中村のりひと
○中村 一広
山根トミ江
(後列右より)
堀江 武史
奥秋 利郎
白井 建

議会運営委員会

議会を円滑に運営するための委員会です。

【委員長】 増崎俊宏
【副委員長】 村野栄一
白井建 奥秋利郎 たばたあずみ
辻よし子 堀江武史

一部事務組合

特定の事務を市町村が共同で処理するところです。各組合には議会が置かれ、市町村選出の議員が各組合議会を構成しています。

阿伎留病院企業団議会議員
白井建 奥秋利郎 たばたあずみ
中村一広 増崎俊宏

西秋川衛生組合議会議員

合川哲夫 田中千代子 中嶋博幸
ひはら省吾 松本ゆき子

秋川流域斎場組合議会議員

大久保昌代 窪島成一 辻よし子
村木英幸 山根トミ江

広報広聴委員会

議会の情報を発信(広報)するとともに、広く市民の意見を把握し、審議に反映(広聴)させるための委員会です。

【委員長】 村野栄一
【副委員長】 大久保昌代
白井建 たばたあずみ 辻よし子
中村一広 中村のりひと

会派の紹介

政策や考え方を同じくする議員の集まりです。 ◎代表者

自由民主党志清会

◎堀江武史 天野正昭 白井建
窪島成一 子籠敏人 中嶋博幸
中村一広 ひはら省吾 村野栄一

明るい未来を創る会

◎合川哲夫 奥秋利郎 清水晃
中村のりひと 村木英幸

公明党

◎増崎俊宏 大久保昌代

日本共産党あきる野市議団

◎たばたあずみ 松本ゆき子

くさしぎ

◎辻よし子

監査委員の紹介

天野正昭

監査委員とは？

地方公共団体の財務や経営に関わる事業の管理を監査するための機関です。定数は2人で、地方公共団体の財務管理やその他行政運営にすぐれた知識・経験を持つ人から1人、議員から1人が選ばれます。

● 6月定例会議 開 会 会 議

議案審議

あきる野市の

こんなことが決まりました。

- 第1回定例会 会期10日間 6月19日～6月28日
- 6月定例会議
- 第2回定例会開会会議 7月18日

6月定例会議の議案は

市長提出議案…5件

開会会議の議案は

市長提出議案…16件

計21件

今号では
この中から
3つを
Pick up

全ての議案名と結果は、あきる野市ホームページを
ご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

Pick up 1

個人住民税における配偶者控除 に所得制限が設けられます。

地方税法の改正に伴い、納税義務者に所得制限が設けられました。前年所得が1000万円を超える場合は、配偶者控除の適用がなくなります。

こんな意見が出ました。

- パートナーの収入の有無に関わらず控除が受けられるようにすべきであり、所得制限を設けることは問題があると考えるので、反対する。

- 現在、格差社会が広がる中、応分税を負担する担税力の調整も必要であることを考慮すれば、配偶者控除における1000万円の所得制限もやむを得ない選択だと考え、賛成する。



〈議案第31号〉 あきる野市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例

〈議案第34号〉 平成29年度あきる野市一般会計補正予算（第1号）

Pick up 2

総合グラウンドのテニスコート を人工芝生化します。

現在、土のコートである総合グラウンドのテニスコートを人工芝生化することで、コートのコンディションを改善し、冬季も使用可能にします。

こんな質問が出ました。

Q 土から人工芝生化することで、使用する団体や個人にとって、使用感が変わって困るようなことはないですか？

A 整備するに当たり、市内の中学校や高等学校へも聞いたところ、最近では人工芝のテニスコートの大会が非常に多く、特に問題はないということです。

Q 維持管理に余計に手間はかかりませんか？

A 維持管理上、人件費で年間26万円ぐらいの削減になると見込んでいます。



〈議案第37号、第50号〉 あきる野市農業委員会委員の任命について

Pick up 3

農業委員会委員が決まりました。

農業委員会委員の任期満了に伴い、14人を委員に任命することに同意しました。なお、農業委員会等に関する法律の改正により、今回から委員の選出方法が変わり、公職選挙法に基づくものから、市長が議会の同意を得て任命する方法になりました。

農業委員とは？

- 主な業務内容
農地法に基づく許可等の審議及び農地利用の最適化に向けた指針や計画の作成、現地確認・指導等を行います。

- 任期
3年（平成29年9月1日から32年8月31日まで）



聞いてみたいなこと



一般質問

前任期の議員の一般質問の内容を掲載しています。

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなただの生活にかかわる内容はありますか？

質問議員17人 質問29項目

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会」から「本会議録画中継」を検索してご覧ください。公開は次の9月定例会議までです。

観光 民泊新法について



中嶋 博幸

特区制度であった民泊が6月9日に民泊新法として制定され、大幅に規制緩和も進んでいる。

Q 民泊特区制度と民泊新法の違いは。

近隣トラブルなども懸念されることから、対応については、制度に関する政令や省令、ガイドラインなどが示された後、都や関係機関と連携するとともに周辺自治体の動向を踏まえ、地域の実情に合わせた仕組み等を調査研究していく。

A 特区制度では、これまで民泊サービスの開始に当たり、要件を満たした事業者が都知事の認定を受けるとともに、都による特区制度の条例化を必要としていたが、新法では都への届出により年間180日の民泊事業を行うことが可能となっている。

都市においてどのようなことが想定され、市はどのようにに対応するのか。

Q 住宅所有者や管理者などによる新規ビジネスとしての参入や繁忙期における宿泊施設不足の解消のための活用等が想定される。一方で

A 平成28年度に出された公共交通のあり方検討会議の提言を踏まえ、今年度設置予定の新たな検討会議では、総合的な検討がされると認識している。高齢社会が進む中、住み慣れた地域でい



都市計画 武蔵引田駅北口土地画整理事業について



堀江 武士

Q 本事業では、圏央道を活かした産業系企業誘致や駅前

Q 市街化区域編入により、区内の農地の固定資産税に

の顔づくりなど、この地区ならではの特色あるまちづくりも欠かせない。市からのお知らせで、商業系企業進出の話があることが明らかになったが内容と状況は。複数の商業系企業が駅周辺エリアへの賃借による進出の意向を示しており、スーパー等の出店が検討されている。地区住民の生活利便性の向上を図るためにも、商業系企業の進出について、調整を進めていく。

A 地方税法に基づき平成32年度までの5年間にわたり2割ずつ段階的に増額するなど、税負担の急激な変化の緩和に努めているが、一部の農地については、有効な土地利用ができない状態にありながら、宅地並み課税となる状況が生じる。納税者の負担軽減に向けて、全国的事例などを調査研究しているところである。

交通 公共交通対策について



田中 千代子

平成28年度に出された公共交通のあり方検討会議の提言を踏まえ、今年度設置予定の新たな検討会議では、総合的な検討がされると認識している。高齢社会が進む中、住み慣れた地域でい

Q 交通弱者への対策について、市の見解は。

A 地域により地形や道路事情など様々であり、地域の実情に即した交通体系の構築が必要と考えている。テマ

ンド交通の導入や福祉分野との連携も視野に入れ検証していききたい。

Q 新たな検討会議の設置等、今後のスケジュールは。

A 新たに設置予定の「検討組織」は、課題整理等の状況に合わせて、今後、具体的なスケジュールや組織の構成等を定めていきたい。

Q 交通空白地域や交通手段を持たない人などの実態把握

A 提言では、対象となる地域



健康
いきいきセンターの
通年開設について



戸沢 弘征

Q 健康長寿のあきる野市において、いきいきセンターの通年開設は高齢者、足腰の弱くなって悩んでいる市民の自力更生と体力維持に大きな役割を果たしている。利用については医療機関から奨励されており、通年開設をするよう求めるがいかがか。

A いきいきセンターについては、施設運営の効率化を図るため、12月から2月までの3か月間、集会室を除く、水着リフレッシュゾーン等の運営を休止している。市としては、今後も、市民の健康維持・増進の取り組みを進めていくが、市内には温水プールが3施設あることを踏まえ、いきいきセンターのあり方については、公共施設等総合管理計画の中で検討していきたいと考えている。



他に安全安心の課題について質問した。

農業
あきる野らしい景観
について



村野 栄一

Q 田んぼの維持管理の状況はいかがか。

A 地域により状況は異なるものの、全体的には耕作放棄地が多く、維持管理が困難で、一部には畑に転作して耕作されている状況も見受けられる。

他に安全安心の地域環境について質問した。



生活
飼い主のいない犬・猫
について



たばたあずみ

Q 「公益財団法人どうぶつ基金」を活用し、飼い主のいない猫の避妊・去勢手術の取り組みが行われている。今後の取り組みについて、市の考えは。

A 殺処分される犬や猫をなくすために、保護された猫の情報を知りやすく、また多くの人が知り得るように表示することはできないか。保護された犬や猫の情報は、東京都動物愛護相談センターがホームページに掲載し、情報提供をしている。市のホームページでも、迷い猫等の情報につながるよう、わかりやすいページづくり

Q 本年度は、五日市小学校と五日市中学校を東京都道徳教育推進拠点校に指定し、教科としての道徳における授業づくりについて研究を推進し、その成果を全校に広げていきたいと考えている。

A 本市の教育は、「あきる野っ子を育てる」に通じていると思う。道徳の学習をすることによって、子どもたちが将来のあきる野市を支えていく意識や心構えを養う学習が重要と思うが、どの様な指導ができるか。

教育
道徳教育について



天野 正昭

Q 人間のパートナーとなって暮らしている犬や猫は多いが、さまざまな事情から飼い主のいないものとして殺処分されている状況も依然ある。不幸な犬・猫をなくすために、以下何う。

A ア団体に配布している。今後も動物愛護や適性飼育についての周知とともに、飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、殺処分される猫を減らす取り組みを継続したい。

A 昨年度から「どうぶつ基金」が実施している無料不妊手術事業の行政枠を活用し、協力病院で使用できる手術チケットを市民ボランティア



に努めていく。

他に義務教育について質問した。

Q 本市の教育は、「あきる野っ子を育てる」に通じていると思う。道徳の学習をすることによって、子どもたちが将来のあきる野市を支えていく意識や心構えを養う学習が重要と思うが、どの様な指導ができるか。

A 他に教員の働き方改革について質問した。



公文書管理の現状について



辻 よし子

2009年制定の公文書等の管理に関する法律では、公文書を「国民共有の知的資源」と位置付け、各自治体に公文書の適正な管理を求めている。

Q あきる野市文書管理規程では、公文書の位置付けや、管理目的を示しているか。
A 明確には規定していない。

Q 行政文書ファイル管理簿を作成しているか。
A 同管理簿は作成していないが、目録がこれに代わるものと考えている。

Q 公文書の保管年数と廃棄の

是非の妥当性について、どこで判断しているか。
A 当該事務の主管課長が判断。

Q 起案文書の一覧はあるか。
A 本市ではコンピューターシステムを導入していないこともあり、一覧は作成していない。

Q 文書管理について今後コンピューターの導入を考えているか。
A コンピューター導入には、文書の検索が効率的になるメリットはあるが、新たな経費が生じ、紙と電子との二重の文書管理が必要で煩雑になる。また、システム障害への対応など課題もあるため、現在導入は考えていない。

Q 文書の検索が効率的になる
A コンピューター導入には、文書の検索が効率的になる

Q コンピューター導入には、
A コンピューター導入には、文書の検索が効率的になる



2017年5月23日および6月23日付 東京新聞朝刊記事

他に汚水整備計画の策定について質問した。

豊かな自然を生かしたまちづくりについて



山根 トミ江

Q 多摩川沿いの遊歩道は多くの近隣住民が散歩を楽しんでいる。羽村大橋から、多摩橋方面まで、遊歩道を整備すべきと考えるがどうか。
A 永田橋上流右岸の堤防上、約572mの区間は占用許可を受け、既存の河川堤防を遊歩道として開放している。

あきる野市は、秋川、多摩川、平井川と3本の川があり、都立羽村草花丘陵自然公園をはじめとする緑がいっぱいの豊かな自然に恵まれた環境にある。こうした豊かな自然を生かしたまちづくりを求め、以下伺う。
Q 羽村草花丘陵自然公園のハイキングコースは、諸事情によりコースが変更されている。ハイキングコースを整備し元のコースに戻すよう関係機関に働きかけをするよう求めるがどうか。
A 都との連携で階段や手すり等の設備も充実しており、今は現ルートで管理を継続していく方針である。市としても現ルート設定に問題がないと認識しているので、変更に向けた働きかけは考えていない。

Q 都との連携で階段や手すり等の設備も充実しており、今は現ルートで管理を継続していく方針である。市としても現ルート設定に問題がないと認識しているので、変更に向けた働きかけは考えていない。



行政の効率化について



増崎 俊宏

Q 行政改革推進プランに基づき、安定した行政運営に向けて、積極的に行政改革を推進してきた。一方で、大きく変化している社会環境に対応するため、これまでの単に削減するといった視点から、真に必要なものを見極める適正化の視点へ切り替える必要があると考えている。

6月に閣議決定された骨太の方針では、「比較可能な『見える化』の徹底・拡大」が明記された。行政の効率化を進める手法として意義あるものと思う。例えば、町田市では周辺自治体と行政サービスについて比較した結果、要介護認定の調査事務コストに最大2倍近い開きがあることが明らかになった。他自治体との違いを「見える化」する作業は、業務改善につながると考える。本市はこれまでどのように行政の効率化等に取り組んできたか。

Q 町田市のように周辺自治体と行政サービスについて比較したことがあるか。

A 町田市のような比較は、これまでどのところ行っていないが、重要であると認識している。今後、各自治体において、新公会計制度の活用が進むことで比較が可能となるので、有効に活用できるよう取り組んでいく。

生産緑地に関する条例の新設について



栗原 剛

Q 生産緑地法施行令の一部が改正され、生産緑地の面積要件が現行の500㎡から、市区町村の条例で300㎡を下限に引き下げることが可能となった。本市においても、良好な条件の小規模農地を保全するため、早期に面積要件を緩和するべきと考えるが、市の見解は。

今回の法改正は、市街化区域内農地の保全や活用を踏まえつつも、市街化整備や土地利用の状況を勘案し、必要と認める場合に行うものである。したがって、生産緑地のこれまでの運用や今後の税制動向等を踏まえ、規模引き下げによる課題や有効性の検証のほか、農業者の意向把握など慎重に取り組むを進めていく。

Q 今回の法改正は、市街化区域内農地の保全や活用を踏まえつつも、市街化整備や土地利用の状況を勘案し、必要と認める場合に行うものである。したがって、生産緑地のこれまでの運用や今後の税制動向等を踏まえ、規模引き下げによる課題や有効性の検証のほか、農業者の意向把握など慎重に取り組むを進めていく。



生活 郵便ポストの設置要請について



子籠 敏人

Q 地域を回っていると、高齢者の方から「近くに郵便ポストがなくて不便している」との声を聞く。市は高齢者に配慮した郵便ポストの設置要請についてどのように考えているのか、また網代地区のように全くポストのない地域についての設置要請はどのように考えているのか、見解を伺う。

A 郵便ポストは、郵便法及び郵便業務管理規程で、原則、日本郵便株式会社が、交通、地理等の事情を勘案し、市内に満遍なく設置することと規定されており、平成27年度末で94箱が市内に設置されている。高齢化の進展を踏まえ、地域住民の年齢構成や世帯構成にも配慮が必要であると考えており、郵便ポストのない地域の町内会・自治会などから相談があった時には、要請行動のサポートなどをしていきたい。

他に高齢者の居場所づくり、管生地区の市道について質問した。



福祉 持続可能なまちづくりについて

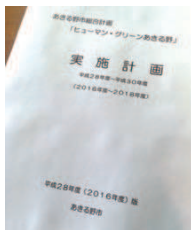


中村のりひと

Q 限りある税収の中では「あれもこれも」ではなく、「あれか、これか」の選択をしなければならぬ。財政状況の厳しい当市では、その選択を極めて慎重に判断し、人への投資を積極的に進めて行く必要がある。

A 深刻な人材不足から介護職への公的補助が必須だが、現状をどのように捉えているか。

Q 介護従事者の人材不足、あきる野市に限らず、介護サービスの充実を図る上で全国的な課題であると認識している。国は、平成27年度介護従事者処遇改善状況等調査結果で、介護職員の平均給与額が増額と報告している。しかし、未だ他の産業との給与額に差があることから、平成29年度に新たな介護職員処遇改善加算を導入した。更に介護職員



道路 増戸地区生活環境整備について



合川 哲夫

Q 市内の道路維持管理が大変遅れている。増戸1-11号線網代橋手前掘削の崖崩壊のおそれがあり、安全上早急の対策が必要である。改修工事の計画は。

A 流末処理を東京都との協定管である伊奈排水路に接続する場合は、東京都と協議を行っていく。

Q 周田の安全確保のため、早急に対応を行う必要があり、平成28年度に地質調査を実施し、その調査結果に基づき、今年度、工事を実施する予定である。

A 山田地区の河川沿い地域の下水道整備状況は。事業認可区域14-1-1ヘクタールのうち、未整備地区は約87ヘクタールとなっている。質問の地区は、この未整備地区内に含まれており、整備の予定はあるが、具体的な整備の時期について現段階では明確に答えられない状況である。

政策 公共施設再編・集約化について



清水 晃

Q 1540億5千万円が費やされる公共施設等総合管理計画の現状と課題は。

A 広域行政圏の推進は。西多摩地域広域行政圏協議会が平成28年3月に策定した広域行政圏計画には、広域連携として、公共施設の相互利用や再編などが位置付けられていることから、この計画に基づいて推進していくことになる。

A 「公共施設等適正化検討プロジェクトチーム」の中で、3つの検討部会を設置し、今年度は、施設の適正化の検討に必要な資料の作成を中心に取り組んでいく。これにより、施設の大量更新時期を見据え、詳細なコストの把握に努めるなど、中長期の財政見通しを踏まえた取り組みを段階的かつ継続的に進めていく。

A 他に将来推計人口と財政・子育てについて、介護保険改正について質問した。

Q 増戸3-3号線雨水排水の側溝整備の進捗状況は。

A 現在、道路縦断勾配等現地の精査を進めている。今後、



No.1

第2回定例会開会会議を開催しました。

あきる野市議会では、通年議会になって初めての第2回定例会の開会会議を7月18日に開催し、会期を7月18日から12月14日までの150日間とすることを決定しました。開会会議では、選挙により議長及び副議長を選出し、各常任委員会等の委員を選任しました。また、議会選出の監査委員の選任及びあきる野市農業委員会委員の任命について同意しました。このほか、平成29年度一般会計補正予算（第3号）について審議し、可決されました。



あきる野市議会活動レポート

秋川流域がん対策推進議員連盟総会



4月28日に公立阿伎留医療センターで、がん検診受診率向上などを目的とした「秋川流域がん対策推進議員連盟」の総会が開催され、議員が出席しました。当日は同センター副院長矢嶋幸浩氏による記念講演も行われました。

新議員研修会



市議会議員選挙で初当選した議員6人を対象に、7月6日、7日に新議員研修会を開催しました。議会に関することや市の業務内容についての説明を受けました。

福祉

介護予防について



奥秋 利郎

Q 介護認定を受けていない65歳以上の人を対象に運動機能の向上を図るトレーニング事業がある。これは、接骨院等で柔道整復師が機能訓練指導員として運動指導を行うものである。この事業の更なる拡大により、介護保険の給付費を抑制する考えるが、いかがか。

A この事業の参加者は、少人数だが「介護予防教室には行きたくないが、接骨院なら行ってみたい」というケースがあり、介護予防が特に必要な高齢者の選択肢の1つになっている。柔道整復師の方々のご意見を伺いながら、事業を推進していきたいと考えており、平成29年度は、参加者数の拡大を図るため事業の周知方法を見直した。介護保険給付費の抑制については、高齢者が可能な限り要介護状態とならないよう、本事業を含め様々な介護予防事業を推進することで対応していきたい。

他に財政について質問した。



子育て

子育て施設について



野村 正夫

Q このたび、国や東京都の補助金を活用して阿伎留医療センターの敷地内に「病児・病後児保育室」が整備されることになったが、その運用方法は。

A 本整備は、あきる野市・日の出町・檜原村の3市町村で建設を進めている。運用方針については、事業実施日、時間帯、対象年齢、委託料、各市町村の負担割合など、具体的な内容を3市町村で協議しているところである。今後も3市町村で定期的に協議を行うと共に、地域の医療機関との連携体制を整えるために、あきる野市医師会、日の出町医師会、公立阿伎留医療センター等とも協議を行い、子育て世代が安心して子育てと就業の両立を図れるよう、平成30年4月の開設に向けて取り組んでいく。



他に財政について、市の保有地について質問した。

市議の Q&A 市の